

議席2番 飯田 進 議員



○公立学校施設の耐震化について

Q.耐震化が全国的に進められているが、境町における進捗状況は。

A.境小の南北校舎、静小の普通教室棟・特別教室棟は耐震補強済み。境一中は南校舎を除いて新耐震基準で改築済み、長田小は改築工事を施工中である。体育館は境一中を除いて小中6校が旧耐震基準のため平成21年度に耐震診断を実施。境町は平成23年4月1日現在で耐震化率は61.5%である。

〔教育次長〕

Q.今後の耐震化のスケジュールは。

A.地震防災対策特別措置法の改正に伴い、国庫補助率引き上げが平成27年度まで延長となったことで、今後3年以内に実施する計画を県に報告した。

〔教育次長〕

○エコスクール整備事業について

Q.猛暑対策、節電対策、環境対策として推進すべきでは。

A.長田小校舎改築工事において新エネルギー活用型として文科省の認定を受け、太陽光発電設備を設置予定。その他の学校についても、環境負荷の低減や自然との共生に対応した施設を整備するとともに、子供たちが環境問題を身近に感じられるよう

な教育を尚一層推進して参りたい。

〔教育長〕

Q.現在耐震化工事中の境小体育館へLED照明を導入しては。

A.玄関・トイレに計9基を設置予定。アリーナ天井部については高価であり、実績も少ないため従来どおり水銀灯を設置予定。

〔教育長〕

Q.今夏の猛暑を考えた場合、各小中学校へのエアコン等冷暖房設備の導入を考えると。

A.空調設備導入による快適な学習環境づくりと同時に環境負荷への配慮も考えながら、導入の検討を図っていききたい。

〔教育長〕

議席7番 中村 治雄 議員



○福島第一原発事故による放射性物質について

Q.当町において、給食用食材の放射性物質による核種の安全性についてどの様な検査をしているのか。

A.農畜産物の放射性物質検査は、県が一括して実施しており、いずれも国が定めた暫定規制値は超えていない。

〔副町長〕

Q.当町では、ガイガーカウンターにて給食食材の全てを検査することは出来ないか。

A.ガイガーカウンターは食品の表面放射能指数測定器で、内部までの測定は困難と考える。近隣市町と茨城むつみ農業協同組合で構成する地域農業振興協議会が放射能測定器を購入する予定なので、食材の検査について協議会と協議検討をする。

〔副町長〕

○災害に対する今後の対策について

Q.各行政区に設置してある防災用具について。

A.自主防災組織が設置されている行政区には、色々な防災グッズを管理してもらっているが、結成後十数年が経過している行政区もあり、早急に点検や買い替え等の指示をしたい。

〔総務部長〕

Q.防災訓練のあり方について。

A.防災訓練には、様々な災害を想定した訓練が考えられるが、今後、近隣町村の実施状況や、先進事例などを研究しながら小学校単位の防災訓練実施など検討していく。

〔総務部長〕

議席9番 内海 和子 議員



○放射線問題について

Q.町のホームページには放射線測定値が一部しか公表されていないがなぜか。

A.住民の不安をあおることがあって

はならないとして、一中と二中のみ公表としている。

〔副町長〕

Q.給食の食材は安心か。

A.食材の内部の放射性物質検査の測定器が農振協議会で購入されるので安全な給食を提供するため、検査について協議している。

〔副町長〕

Q.町独自で放射線測定器を購入してきめ細かく測ったらどうか。また個人に貸し出しなどできないか。

A.現在県から貸与された測定器で十分と考える。個人への貸し出しは出来ないが、要望があれば職員が出向いて測定する。

〔副町長〕

Q.基準値以下であっても不安な方もいる。町としての対策は考えているか。

A.10月初旬に一般町民を対象とした放射線に関する専門家による講演会の開催を予定している。

〔副町長〕

○政治倫理条例について

Q.境町の事務所を拠点に官製談合が報道された。町でも政治倫理条例など策定が必要なのではないか。

A.坂東、五霞、八千代町等でも制定していないので、制定には慎重を期したい。

〔総務部長〕

Q.町政の透明化のために必要なのではないか。

A.作ることにやぶさかではないが、議員さん方で検討して提案していただきたい。

〔町長〕

第4回定例会のお知らせ

平成23年第4回境町議会定例会が12月5日（月）から9日（金）までの5日間の会期日程で開催される予定です。

12月 5日（月）	本会議（開会、提出議案上程・説明）
12月 6日（火）	一般質問
12月 7日（水）	一般質問
12月 8日（木）	常任委員会
12月 9日（金）	本会議（採決、閉会）

編集後記

災害の少ない境町ですが、目に見えない放射線の脅威には勝てません。子どもたちの未来を考えると、大変気になります。今回の議会でも多くの議員が放射能関係について質問したのもその表れでしょう。さて、議会も6月から新議長となり、私たち編集委員も新たになりました。住民にとって読みやすい、分かりやすい広報をと考えておりますので、ご意見ご要望などありましたらお寄せいただければ幸いです。（広報編集委員長 内海和子）

◎広報編集委員会

委員長	内海 和子
副委員長	濱野 健司
委員	田山 文雄
委員	渡邊 昇
委員	飯田 進